



フードドライブにご協力ください!



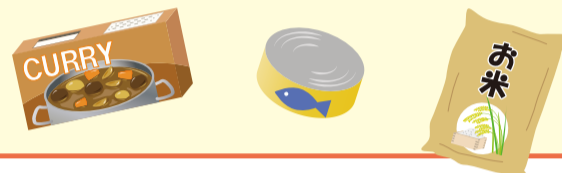
わがまち支えあい協議会や、府中市社会福祉協議会が窓口となり、お預かりしています。
ご寄付いただいた食品等は、わがまち支えあい協議会が行う「フードパントリー（食料配布）」等で活用させていただきます。



🍲 お持ちいただきたい食品

- 賞味期限まで2か月以上あるもの。
- 未開封で常温保存のもの。

例えば…
お米、乾麺、缶詰、レトルト食品、調味料、飲料、防災備蓄食品、お菓子、乾物など。



🍲 食品の流れ



空きスペースや土地を貸していただけませんか!

上記フードドライブでいただいた食品の倉庫や、地域活動のできる場所を探しています。
企業様の地域貢献活動や、空きスペースを貸し出してくださる方がいらっしゃいましたら、下記までご連絡ください。



活用例：フードドライブ等で集めた常温保存の食材を保管する、サロン活動等で利用するなど



社協のこと、生活支援・地域福祉コーディネーターのPRの機会をいただけませんか!

「社会福祉協議会って何をしているの?」「コーディネーターってどんな役割があるの?」等、地域活動やコーディネーターのPRをさせてください。これから地域貢献をお考えの企業様、地域と一緒に何か活動したいと思っいるけれど何から始めて良いかわからないという団体の方など、ご連絡お待ちしております。



問合せ・申込み

取り上げた内容の中で協力ができそうという方、「こんなことなら協力できる」などございましたら、府中市社会福祉協議会へお気軽にお問合せください。

社会福祉法人 府中市社会福祉協議会
地域活動推進課 まちづくり推進係

電話・FAX・メールでのお問合せは下記から
TEL: 042-364-5382 FAX: 042-362-9090
メール: fuwari@fsyakyo.or.jp

※FAX・メールの際は、氏名、住所、連絡先をご記載ください。



ホームページ紹介

府中市社会福祉協議会ホームページから、各わがまち支えあい協議会のホームページをご確認いただけます。
詳しい活動日程や活動の様子を掲載しております。ぜひご確認ください。

府中市社会福祉協議会ホームページ「わがまち支えあい協議会」
<https://www.fsyakyo.or.jp/tiikikatsudosuisinka/wagamachi>

右の二次元コードよりアクセスできます▶



ふわり
社協マスコットキャラクター

発行: 社会福祉法人 府中市社会福祉協議会



地域で守る 子どもの未来。

活動インタビュー ①

Activity interview



子どもに工作を教える副田さん

小学生を対象とした放課後の居場所である「おかえり広場」で活躍する副田さん。
子どもたちから元気をもって楽しく活動しています!

Q. 活動に参加したきっかけは?

A. 偶然ポスティングされていた、おかえり広場のボランティア募集のチラシを見たことがきっかけです。中学生のころ、保育士の道を考えていたこともあり、子どもが好きなので参加したいと思いました。

Q. 活動してみたの感想は?

A. 子どもたちが楽しむだけでなく、保護者の方も一息つく時間ができていたことに気づきました。来年も続けたい、兄弟で参加したいとの声もあり、とても嬉しく思っています。子どもたちと遊んだり、工作をしたり、私も楽しく活動できています。

Q. これから活動する方、活動に興味のある方へのメッセージ

A. エネルギーの塊である子どもたちと一緒に過ごしていると、私の悩みごとはどこかへ行ってしまいうくらいあっという間の時間です。子どもたちからいつも元気もらっています。子どもたちと一緒に遊んだり、お話をしたり一緒に楽しい時間を過ごしませんか?

活動インタビュー ②

Activity interview



学校から感謝状をいただきました!

わがまち支えあい協議会（紅葉丘・白糸台）の活動、登校の見守りを行う向井さん。
自分のペースでメンバーと楽しく活動しています!

Q. 活動に参加したきっかけは?

A. 会のスローガン「世代を超えて顔見知り」にまさにこれです。以前に学校帰りの子どもさんにお帰りなさいと声をかけると頭を下げて駆けていきました。後日学校の指導で知らない人と話さないようにとのこと。子どもさんは正直です笑

Q. 活動してみたの感想は?

A. 見守りをするようになると子ども日常も声をかけてきて話もするようになり、やりがいを感じています。活動回数を増やせるといいです。学期終わりに児童一同で感謝状をくださり、とてもうれしく、1年無事に過ごせたことに感謝でした。

Q. これから活動する方、活動に興味のある方へのメッセージ

A. 無理をしないことが一番。交通安全講習は必ず受けることをお勧めします。見守る側、見守られる側のためにもお願いしたいです。一度参加されてみてください。子どもさんが元気をくれますよ!

子どもに関する地域活動はいろいろあります!

地域ぐるみで子どもたちを見守る活動をご紹介します!

今回は、市内11の文化センター圏域ごとに活動している「わがまち支えあい協議会」で行われている子どもに関する活動を主に紹介します。

「わがまち支えあい協議会」とは、住民の皆さんのより身近な生活圏域の中で、住民自らさまざまな困りごとに気づき、共有し、一緒に解決していくしくみです。皆さんにとって身近なところで行われている地域活動を知って、地域ぐるみで子どもたちを見守る、育てる取組みを一緒に行いませんか?

(令和6年3月現在の活動)



登下校見守り

朝の登校時や下校時に交通量の多い道などで旗を振り、子どもたちが安心して横断歩道などを通行できるように見守りをしています。また、放課後の見守りや、学童クラブからの帰宅に同行するなど、地域で子どもたちを見守る活動です。



圏域	日時	内容
紅葉丘	毎週火・木曜日 7:45 ~ 8:15	若松小登校時の見守り
白糸台	毎週火曜日 8:00 ~ 8:15	若松小登校時の見守り
押立	毎週火・金曜日 14:30 ~ 16:00	南白小下校時の見守り
是政	週初めの登校日 7:30 ~ 8:30	八小登校時の見守り
新町	毎週月曜日 7:45 ~ 8:15	六小登校時の見守り
西府	月~金曜日 7:50 ~ 8:15	五小登校時の見守り
西府	月~金曜日 17:00 ~ (30分程度)	本宿学童クラブから児童の自宅付近までの付き添い
四谷	月~金曜日 17:00 ~ (30分程度)	四谷学童クラブから児童の自宅付近までの付き添い
四谷	月~金曜日 17:00 ~ (30分程度)	日新学童クラブから児童の自宅付近までの付き添い

※活動インタビュー②

子どもの居場所づくり

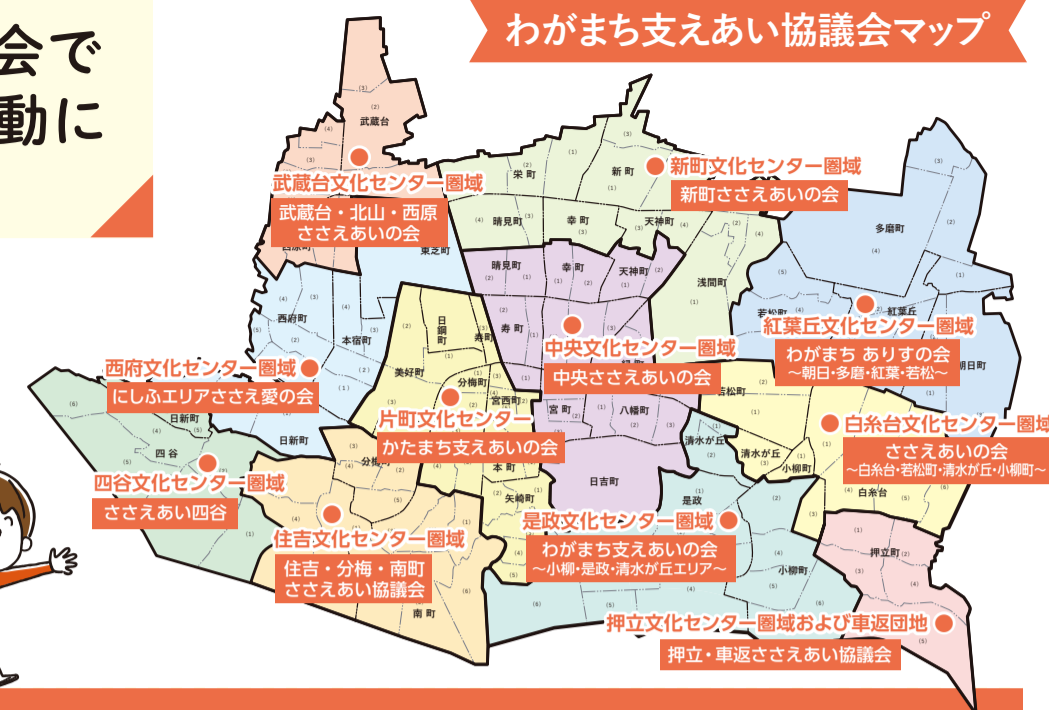
高齢者や子どもも障害のある方も、どなたでも参加できる地域の居場所です。住み慣れた地域の中で孤立することなく、生きがいを持ち安心して暮らしていくための交流の場です。子どもがおりのまま楽しく過ごせるように世代を超えて活動しています。



圏域	名称	日時	場所
紅葉丘	てばなす ~発達に不安のある家族の交流会~	2か月に1回	紅葉丘文化センター
住吉	おかえり広場	毎週火曜日 15:00 ~ 19:00	南町西部公会堂

※活動インタビュー①

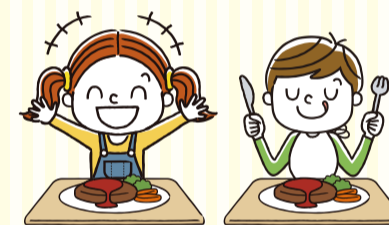
地域のわがまち支えあい協議会で子どもを見守るボランティア活動に参加してみませんか?



子ども食堂

地域の中で子どもから高齢者まで、一緒に温かい食事をしながら、安心して過ごすことができる居場所として開催しています。ここでは、子どもたちや保護者の方たちだけでなく、地域で暮らす人たちのゆるやかなつながりが生まれ、孤独・孤立の予防にも役立っています。

わがまち支えあい協議会以外の市内子ども食堂の情報はこちら▶



圏域	名称	日時	場所
押立	こども食堂 「押立ホッとすぺーす」	不定期 (月1回程度)	押立文化センター

その他

押立圏域の小中学生の学習の場は、子どもたちの勉強を近隣の高校生や大学生のボランティアさんが教えてくれています。長期休みや、中学校の中間・期末テストに合わせて開催しており、普段はなかなか関わる機会のない高校生や大学生との地域交流にもなっています。

四谷圏域の子どもボランティア体験は、地域の共有財産である「公園&遊歩道」を、子ども、子育て世代、高齢者が一緒になって楽しみながら整備する活動です。子どもたちにとっては、花や緑に親しんでもらいながら地域のために活動するということから、『子どもボランティア体験』という位置づけになりました。



圏域	名称	日時	場所
押立	小中学生の学習の場	不定期	未定
四谷	子どもボランティア体験 (地域の美化活動)	毎月第2土曜日 8:30 ~ 10:00頃	西府緑地

